

とやまのたから  2015

砺波 黒部

「出町子供歌舞伎」   「明日の稚児舞」

守
り
た
い
人
の
絆

伝
え
た
い
人
の
心



子どもたちが受け継ぐ
ふるさと富山の
「まつり」「まち」「祈り」



『とやまのたから』は、富山県公立文化施設協議会と共同で開催する「ふるさと富山推進事業」で、富山県の貴重な文化遺産を県内外に広く紹介する公演です。今回は、砺波市と黒部市で古くから大切に受け継がれてきた、“子どもたちが主役”の無形文化財「出町子供歌舞伎」と「明日の稚児舞」。無形文化財として何代にもわたって受け継がれてきた「たから」をご覧ください。そして、この「たから」を絶やすことなく育んできた人々の心と絆、そして街……さまざまな背景も映像でご紹介します。

内容

披露「出町子供歌舞伎の浄瑠璃：語りと三味線」
披露「明日の稚児舞」
映像「伝統芸能を育んできた街」

ロビーにて 砺波と黒部の紹介ブース（観光案内や物産販売など）

出演／砺波子供歌舞伎曳山振興会、明日稚児舞保存会 司会／下澤弥生

2015年 **10月18日[日]** 13:00開場 14:00開演

黒部市国際文化センター **コラーレ**（カーターホール）

全席自由 **500円** [高校生以下無料]

●未就学児の入場はご遠慮願います。
公演中、未就学児を対象とした「一時保育（無料）」を実施しています。
公演1週間前までに申し込みください。

■プレイガイド／コラーレ・黒部メルシー・魚津サンブラザ・入善コスモホール
アーツナビ（新川文化ホール・富山県民会館・富山県教育文化会館・富山県高岡文化ホール）

主催／公益財団法人黒部市国際文化センター 共催／北日本放送
後援／富山県・富山県公立文化施設協議会・黒部市・黒部市教育委員会・北日本新聞社 制作協力／砺波市出町子供歌舞伎曳山会館
アドバイザー／小野木豊昭（伝統芸能プロデューサー・富山県公立文化施設協議会アドバイザー）

www.colare.jp

とやまのたから ■ 2015

砺波 × 黒部

「出町子供歌舞伎」

「明日の稚児舞」

富山の西と東に、古くから伝わる“子どもたちが主役”となる伝統芸能「出町子供歌舞伎」「明日の稚児舞」。

これは「無形文化財」として何代にもわたって受け継がれてきた「たからもの」であり、

それを育み、絶やすことなく守ってきたのは、人々の心と絆……そして街。

今もその「たから」は地域に息づき、そこに暮らす人々に大きな輝きを与えています。

富山の誇るべき「たから」が、これまでずっと大切に

伝承されてきたことを体感してください。



出町子供歌舞伎

200年を超える永きに渡り、「出町子供歌舞伎曳山祭り」は、となみ野に春の到来を告げる風物詩として親しまれてきました。子供たちは、天明年間に建造された曳山の舞台で、地域に貢献することの大切さや、生まれ育った想い……「出町の心」を受け継ぎながら演じていきます。今回は、そんな歌舞伎を支える「浄瑠璃（語りと三味線）」と向き合う子どもたちをお招きし、稽古の成果を披露します。



明日の稚児舞

明日山法福寺境内にある、樹齢420年以上と言われる富山県指定天然記念物、「明日の大桜」と共に江戸中期以前から舞いつながれてきた明日の稚児舞。

明日を見つめ、護り続けてきた神々への畏敬の念を子どもたちに託す人々の思い。「越中の稚児舞」のひとつとして国の重要無形民俗文化財として指定を受け、大桜満開の下、可憐で素朴な舞を披露しています。

